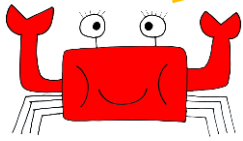
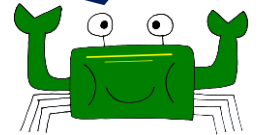


1 分でわかる CoWeMPA のお話し

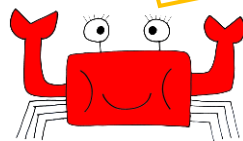
「薬局・医療事務・福祉」の新しいアイデア
って何のことですか？



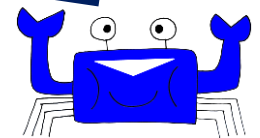
特別な助けが必要な人たちが、おくすりやさんや
病院で働く人たちのお仕事をお手伝いできるよ
うに、みんなで支える活動することなんだよ。



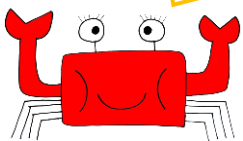
それってむずかしい漢字でどう書くの



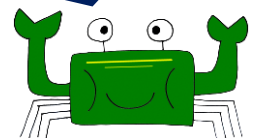
「包括的医薬福連携事業」って書くよ。英語では
「Comprehensive Welfare Medical-Pharmacy Alliance」
と言うんだ。長い名前だから、英語の頭文字をとって
「CoWeMPA(コウェンパ)」って呼んでね。



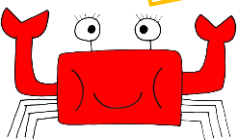
今、働くのがむずかしい人のためには、
どんなことを考えているの？



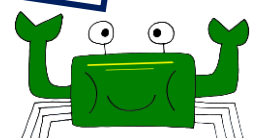
働くのがむずかしい人が、お金をかせぐだけじゃなく、
「自分が大切な人たちの役に立っている」と感じられ
る仕事をもっと増やしたいと思っているんだ。やりが
いのある仕事を作って、一緒に広げていきたいな。



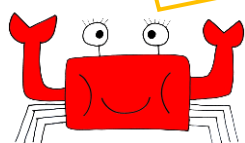
例えばどんな仕事なの？



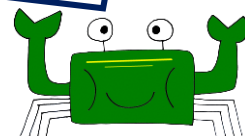
おくすりやさんや、病院で先生や看護師さんの仕事を手伝う
仕事で、その人の得意なことを生かしてできる仕事だよ。
新しい仲間といっしょに、こういう仕事を広げるしくみを考え
ているんだ。



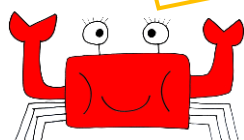
このしくみでどんなことができるの？



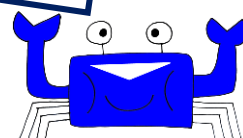
みんなが「人の命を守る大切な仕事をしている」って思える場所を作りたいんだ。助けが必要な人も安心して働けるようなお仕事するところを目指しているよ。



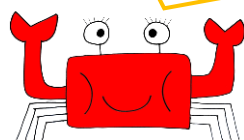
それにはどうやって応援できるの？



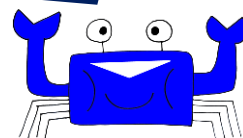
この活動を続けていくために、寄付をしてくれる人がとても大切だよ。寄付をしてくれたお金は大事に使って、「たくさんもうける」ことではなく、みんなのためになる活動を進めるんだ。



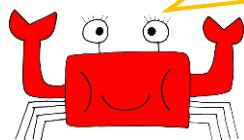
寄付したいときはどうすればいいの？



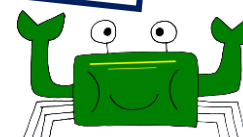
寄付をしてくれる人は、donation@cowempa.comまでメールしてね。方法などをお知らせするよ！



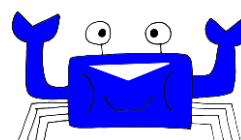
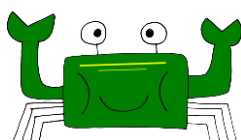
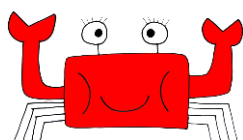
この活動についてもっと知りたいときは、どうすればよいですか

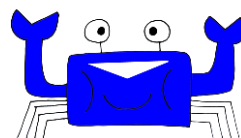
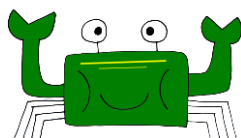
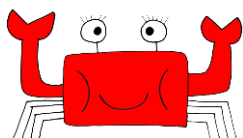


info@cowempa.comまで気軽にメールしてね。

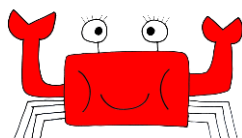


この後で、もう少しわしくせつめいしているので文章が読むのが得意な人は、がんばって読んでみてね。





「薬局（おくすりやさん）・医療事務（病院でお医者さんや看護師さんの仕事をお手伝いする人たち）・福祉（そして助けがいてる人を手伝うお仕事）」の新しいつながりを作る新しいしくみをお話しします。 みんなにとって役に立つ、新しいしくみのごしょうかいです。



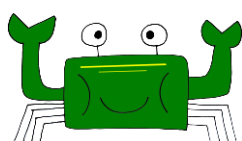
この新しいしくみを考えた人は、これまで病院や介護施設や薬局で働く人たちをお手伝いしてきました。また、家族に、特別な助けがいてる人がいるので、そういう人たちの働き方や福祉のことについて勉強してきました。その中でいろいろな事に気づいてこのしくみを思いつきました。

おくすりやさん、病院でお医者さんや看護師さんの仕事をお手伝いする人たち、そして助けがいてる人を手伝うお仕事、こういうお仕事をしている人たちが力を合わせて、みんながしあわせになるための活動です。

むずかしい言葉で書くと、「包括的医薬福連携活動」といいます。英語では、「Comprehensive Welfare Medical-Pharmacy Alliance」と書きます。

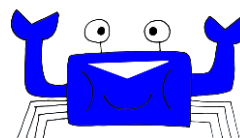
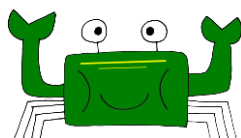
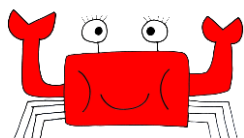
この名前はとても長いので、英語のはじめの文字をとって

「CoWeMPA(コウェンパ)」と呼ぶことにしました。



今、働くのがむずかしい人が、お金をかせぐ仕事はとても少ないです。ただ仕事をするだけでなく、「自分は大切な人たちの役に立っている」と感じられる仕事をもっとあればよいなと思っています。

これまでは、「お金をかせぐこと」が大事と言われてきました。でも、これからは「誰かのためになる」と思える楽しい仕事や、やりがいのある仕事をもっと作りたいです。おくすりやさんや、病院で先生や看護師さんの仕事をお手伝いする仕事、そしてその人にあった得意なことを生かした仕事を作りたいと思います。そして、新しい仲間といっしょに、このしくみを広げたいのです。そしてこのしくみで、みんなが「人の命を守る大切な仕事をしている」と思えるような場所を作りたいのです。

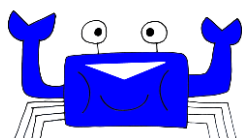


おいしゃさんやお薬をあつかう仕事では、ちょっと手伝いが必要な人が、仕事をするのがふえています。でも、ずっと見守る人がいないとお仕事ができないような人にとっては、まだ仕事を始めるのがむずかしいです。

そこで、この活動では、そういう人たちも安心して仕事ができるような新しいしくみを考えています。

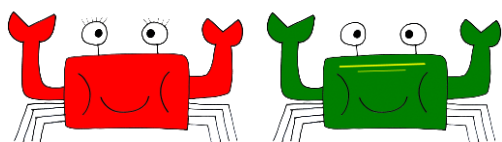
「薬局と福祉の新しいつながり」、「病院と福祉の新しい協力」とか、「アート作品のしょうかいと販売」（よてい）です。

もっと知りたい人は、info@cowempa.com まで気軽にきいてください。



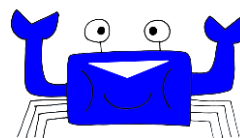
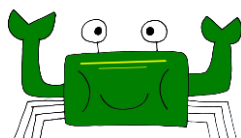
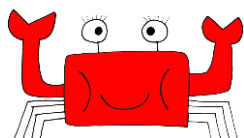
このしくみは、病院やおくすりやさんを手伝いが必要な人たちが、おてつだいして、「私は人の命を守る大事な仕事をしている」と自信を持ち、やりがいを感じることができるようにしたいのです。また、病院やおくすりやさんで働くみんなも、おてつだいをしてもらうことで、もっと気持ちよく仕事ができるようになり、まわりの人たちにもよいことが広がればよいなと思っています。

この活動の目標は、働く人が「お金をもらう」だけではなく、「社会の中で人の役に立っている」とうれしく思えるお仕事場を作ることです。



この活動を始めて、ずっと続けていくためには、みなさんのあたたかい応援がとても大事です。いくつかのお仕事ではとてもお金が必要になることもあります。でも、この活動は、たくさんお金をかせぐためのものではありません。また、必要以上にお金をかせぎすぎないように気をつけることが、この活動をずっと続けていくために大切だと考えています。

この活動では、たくさんもうけることを目指すのではなく、みんなが安心して使える仕組みを作りたいと考えています。そのために寄付してくれる人や私たちだけでなく、未来（将来）は協同組合など、ほかの団体にも協力してもらい、一緒に見守る方法を考えています。



今、お手伝いが必要な人を助けるために、国からお金をもらえることもあります。でも、そのお金をもらうための決まりがいっぱいあるので、いろいろな会社が新しい仕事を始めるのをむずかしくしています。それに、これからは人口が少なくなることで、国からもらえるお金も減るかもしれません。だから、この活動では、できるだけ国のお金にたよらず自分たちの力で進めたいと思っています。

国からお金をもらわないため、みなさんのような思いやりのある方からの寄付がとても大切です。いただいたお金は大切に使い、「たくさんもうけよう」という目的ではなく、みんなのためになる仕事を目指します。

寄付をしてくださった方には、ささやかなお礼を考えています。寄付をしてくださる方は、donation@cowempa.com までご連絡ください。寄付の方法などをお知らせします。

むずかしかったですか？

簡単だった人は、実際にどんなお仕事をしたりとか、細かい事をホームページにくわしく書いてあるので読んでみてください。

漢字が多かったり、せんもんてきな言葉が多くて、大人でもわかりずらいかもしれないけど、出来るだけ簡単にかいたつもりです。

逆にもっとせんもんてきなことを聞きたい人は info@cowempa.comまでご連絡ください。

提案者（このしくみをかんがえた人）より

